

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句
令和二年七月度 入選句（投稿総数千五百四十二句・一般投句数五百三十四句）

特選

変わらぬを佳とせる暮らし茗荷の子

大垣市

鶴田 信子

我が家の狭い庭に今年も茗荷が二十個ぐらいいきた。秋口にも少し揺れる。若い時は茗荷など感心がまったく無かった。七十才を迎え、変わらぬ日々を送る大切さがよく理解できる。中七の「佳とせる暮らし」が非常に良い。味噌汁に素麺の薬味に茗荷の子はかかす事ができない。

甚平を着て親の歳越しにけり

不破郡垂井町

西田 厚堂

現在、男性の平均寿命八十一才女性は八十七才あと五〜六年後には九十才を越えるとの事！

今年はコロナウィルスの為、クラスターとかパンデミックとか、あわただしい生活を強いられる。

甚平を着て人生とはどうあるべきか？じっくり考えるのも乙なものである。

夏雲や歓喜の古閑メロデイを

愛知県豊田市

城山 悠水

NHKの朝八時からのテレビ番組「エール」はまさに古閑裕而の番組です。福島県の出身で、歌謡曲、応援歌、軍歌など五千曲を作曲した大作曲家です。

早大応援歌、読売ジャイアンツ、阪神タイガースの応援歌もそうです。私は「紺碧の空」「長崎の鐘」「とんがり帽子」が好きです。

今、コロナウィルスの影響でしばらくは世界全体が暗くあわただしい中みんなが元気をもらうにはピタシの句です。上五の「夏雲」が良く書いています。

秀逸

夕焼の妻ほこらしげナポリタン

愛知県額田郡

平松 京師

今もなほエースナンバー残暑光

大垣市

伊藤 英司

咲いてよし落ちて麗し沙羅の花

本巢市

小泉 裕子

美濃近江瀬音涼しき国境

大垣市

森川 きよ子

入浴をひそかに覗く守宮どち

不破郡垂井町

児玉 昌巳

現世の忘れ去られし天瓜粉

大垣市

北浦 典子

妣に似る妻の仕草よ梅を干す

安八郡神戸町

高橋 泰

青胡桃五分刈り坊主の反抗期

神奈川県川崎市

佐藤 廣枝

テレワーク初夏の自由律俳句

三重県鈴鹿市

松井 政典

振花や口の達者な三歳児

大垣市

村瀬 利明

入選

小説を読み終えてふと梅雨の音	大垣市	大杉	すみゑ
コロナ禍や薔薇一輪を生けてをり	大垣市	杉山	はるみ
新緑や人影もなくレストラン	大垣市	酒井	和美
忘れ傘骨の錆びゆく半夏雨	岐阜市	田中	淳子
短夜の見たき夢まで奪い取り	大垣市	土屋	和馬
居酒屋の暖簾ゆれてる燕の子	大垣市	傍島	隆
縁陰に図書館の窓開けてあり	東京都狛江市	椎野	一恵
陰干の十薬匂ふ里の家	大垣市	大原	喬子
夏料理色の魔術の盛られたる	岐阜市	花川	和久
夕風に安けき母や釣忍	大垣市	山田	千歌子

入選

花柄も無地も清しき宿浴衣	大垣市	宮脇	和子
法螺貝の山に笏す滝開き	大垣市	尾関	逸子
予算案あれもこれもと実梅落つ	大垣市	宮川	浩
いかなごの釘煮届きぬ文添へて	大垣市	久保田	悟義
コロナ禍や鼻出しマスクサングラス	本巣郡北方町	三輪	幸恵
夏めくや手で髪ほぐす二度三度	大垣市	大原	和子
距離保ち子年の茅の輪くぐりけり	兵庫県神戸市	岸下	庄二
田の上の綾取り模様燕飛び	静岡県静岡市	松永	信介
ペダル漕ぐショートカットや風薫る	安八郡輪之内町	大橋	徹
従順な一兵卒や蟻の列	京都府京都市	北村	峰月

選者吟

かたつむり寓話の月をあげにけり

誠

一